

2025 - 26

話し方研究所

公開講座

ビジネスで差が付く 説明力強化セミナー

「話せばわかる」と思っている、そう思っているのは自分だけ
現実には自分の本当の気持ちが相手に思うように伝わらない
たった少しの意識と工夫であなたの伝え方は変えられます

日程 2025年5月16日 金
7月25日 金
10月3日 金
2026年2月20日 金

時間 10:00 - 17:00

会場 話し方研究所

東京都中央区日本橋堀留町1-10-16
第8センタープラザ7階 【最寄り駅】人形町駅

定員 16名（先着順）

費用 33,000円（税込）

相手に「伝える技術」と「伝わる話し方」を徹底指導し、劇的に改善します！

職場の会議や打ち合わせ、上司に対する業務報告、お客様に対する営業・提案など、ビジネスのあらゆる場面・あらゆる人に対して説明する力が求められます。上手に説明することができれば、仕事を円滑に進められたり、相手と良好なコミュニケーションを築いたり、信頼関係を高めたりすることができます。「要は何が言いたいのか?」、「誤解をまねく」、「反発される」など、相手に理解してもらうための説明は容易ではありません。本セミナーでは、「**話の効果は相手が決める**」という原則のもと、相手の理解に主眼を置き、相手に伝わる説明の技術を習得し、説明力を高めることを目的に開催いたします。

【講師】

福田 賢司

株式会社 話し方研究所
代表取締役社長



落ち着いた雰囲気を持ち、「楽しく学ぶことが行動を変えるための絶対条件」というモットーで研修を実施。年間120本以上、大手民間企業から官公庁・自治体等で様々なコミュニケーションの指導・啓蒙に努めている。

お申込み

下記【URL】または【QRコード】からお申込みください

URL : [HTTPS://X.GD/KRIXN](https://x.gd/krixn)



お問い合わせ

受付時間 ※祝日除く
平日9時 ~ 17時30分

株式会社 話し方研究所

TEL 03-5649-0874
MAIL info@cns.hanashikata.co.jp
WEB <https://hanashikata.co.jp>



こんなお悩みありませんか



自分の考えや要点がうまくまとめられず、どんなふうに話せばいいか悩んでしまうことがある

話したい／伝えたいことがありすぎて、何をもの順序で話せばいいか悩むことがある

業務内容に共通点がある人には特段問題なく話せるが、知らない人に話をする時に窮してしまう

もともと話す／説明することが苦手。どうすればうまくなれるのかを知りたい！

そんなお悩みを**説明力強化セミナー**が解決します！



演習を中心とした徹底的に気づかせる研修です！

— 講師と他受講者から「あなたのためだけの数多くのコメント」を受け、課題改善を促します



誰にでも理解される「伝わる説明の技術（オリジナルメソッド）」を身につけます！

— 「わ・か・いの原則」にもとづいた様々なスキルを学び、相手の理解・納得を得られる説明の実現に貢献します



個別の状況に寄り添った講座運営を展開！

— 事前アンケートを実施し、講師や参加者の特性を掴み、個別の状況に寄り添ったアドバイスを提供します

プログラム

10時～17時（うち昼食休憩1時間を含む。12時～13時）

講義1 「わかりやすく話すための前提条件」

わかりにくく話す人の傾向
たった1つの意識で伝え方が劇的に変わる

講義2 「伝える技術と関係性の原理」

一方的な伝達から相手に応じた説明へ
わかりやすく話す人の共通点

講義3 「説明のスキル」

話を構成する上で大切な4つのポイント
わかりやすさを高める実践スキル

講義4 「理解の先にあるもの」

相手の理解・納得から協力獲得へ
話の訴求力を高めるポイント

演習1 「伝達ゲーム」

制約条件をつけて相手にわからせるゲーム
聞き手に依存する話し手の存在を知る

演習2 「説明チャレンジ」

テーマをもとに、グループ内発表トレーニング
メンバーコメントから自分の現状レベルを把握する

演習3 「説明トレーニング」

テーマをもとに、理解を促す説明トレーニング
メンバーコメントから自分の現状レベルを把握する

演習4 「説明トレーニング2」

テーマをもとに、相手への説得を試みるトレーニング
講義4の内容について活用度チェック

受講者の声

1000社を超えるお客様と総受講者 **20万人以上** の実績！

講師から必ず個別コメントをもらえるので、自分の癖や改善点が明確になり大変満足した

説明したつもりだったと気づかされ、どうすれば伝わりやすくなるかがわかった

説明することに自信が持てない方には是非お勧めしたい

実際の仕事で話す説明に対してアドバイスをくれるので、実践で即生かすことができました

説明の主役は「聞き手である」という言葉がとても印象的だった

